

▶ 廣田社長のコメント

今回の展示会では、来場者や関係者など多くの方と話すことができましたが、皆さんは世界的に夏が暑く長くなっている中で、夏のビジネスをどうしていくかについて考えています。

ヨーロッパは自転車のライフスタイルが日本よりも定着しているため、当社は「KETTA」という自転車を利用する時のファッションを提案をしました。

その結果、ありがたいことに45件ほどの商談をいただいたので、ディストリビューターや代理店を通じて進めているところです。

ブースに来られた方からは、日本産素材と岐阜の縫製技術の高さ、そしてフィレンツェでデザインされたファッションを日本の技術が形にしたという点では一定の評価をいただきましたが、課題点も2つほど見えてきました。

課題の1つ目は、出展にあたり色やデザインという感性をもっと組み込む必要があったと思います。日本ではリカバリーウェアをはじめとする機能性に注目が集まっていますが、ヨーロッパではデザインや色が重視されています。展示会というゴールがある中でポリモーダの学生と打合せをしながら作り上げていくには、時間的な制限を受けたこともありデザインとカラーで十分な準備ができなかったことが原因だと思っています。課題の2つ目は、商品の魅力を伝えることができなかったことです。ポリモーダ側からディスプレイの提案をしていただけたのですが、これはブースのスペースは4.5m角と手狭であったため十分に反映することができませんでした。事前に主催者側に広いスペースを確保してほしいと要求をしていたのですが、残念ながら確保できなかったことによるものでした。

2028年には岐阜市とフィレンツェ市の姉妹都市提携50周年を迎えるのでそこにむけて、岐阜市、岐阜ファッション産業連合会、商工会議所と力を合わせて、事業を行っていただければと考えております。引き続き皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。



ブースを訪問されたフィレンツェマネッティ会頭（左側）と廣田 社長（右側）

オリジナルブランド「KETTA」(ケッタ)



東海地方の方言で自転車を意味しています。メイドインジャパンの素材と岐阜の縫製技術にこだわり、通勤やビジネスシーンで着用できるジャケット、ブルゾン、シャツ、ボトムを展開しています。素材は、撥水、ストレッチ、抗菌等の面で優れており、通気性が良く軽い材料で作られています。



■ ファッション専門学校「ポリモーダ」との連携

2018年に友好姉妹都市であるフィレンツェ市に岐阜市と岐阜商工会議所が訪問した際に、世界のハイブランドヘデザイナーを輩出する名門ファッションスクール「ポリモーダ」を訪れ、学長へピッティ出展の意欲を伝えました。2024年にフィレンツェ市を公式に訪問をし、「ポリモーダ」との面談において改めてピッティ出展を強く要請し、出展に向けた後押しをいただけることになりました。

今回の出展にあたり「ポリモーダ」は、デザイン科2人とビジネス科2人の合計4人のグループで、マーケティング分析からデザインまで担っていただきました。この4人1グループで8チーム作っていただき、コンペティションを実施。ポリモーダ側で3チームの優秀チームを選出し、その3チーム中からヒロタ㈱側で1チームの最優秀チームを選びました。最優秀チームの作品をケッタの中に10点ほど入れ込ませていただきました。



「ポリモーダ」校舎



廣田社長とポリモーダの生徒



世界最大級のメンズファッション見本市「PITTI IMMAGINE UOMO」ブースの様子



「PITTI IMMAGINE UOMO」 出展報告会

当所では、岐阜の地場産業である繊維産業を盛り上げるため、(一社)岐阜ファッション産業連合会を中心に、岐阜市と連携して様々な支援を行っています。

7月16日、「PITTI IMMAGINE UOMO」(ピッティ イマジネ ウオモ)の出展について、当所副会頭のヒロタ㈱の廣田社長から報告が行われました。



(一社)岐阜ファッション産業連合会 糸尾 理事長(左側) ヒロタ㈱ 廣田 社長(右側)



ヒロタ㈱は、6月16日～19日の4日間にわたりイタリアのフィレンツェで開催された世界最大級のメンズファッション見本市「PITTI IMMAGINE UOMO」にオリジナルブランドの「KETTA」(ケッタ)の春夏服を展示しました。「PITTI IMMAGINE UOMO」とは、イタリアのフィレンツェで毎年1月と6月に開催される世界最大級のメンズファッションの見本市です。今回で110回目の開催で、30ヶ国以上から700以上のブランドが参加されました。世界中からバイヤーやジャーナリスト、ファッション関係者が来場し、次シーズンのトレンドを決定づけるイベントとして知られています。